

茨木市議会議員

あびこ浩子

ゆめ・みらい通信



連絡先：（自宅）茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

TEL&FAX 072-624-5480



Facebook：安孫子浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>

H28年9月議会 終了しました。

みなさま、いつもお世話になっております。安孫子浩子です。

9月議会は、補正予算がなく、条例改正や主には平成27年度決算認定の議論が行われました。

決算認定については、特別委員会を設置して、各会派から3人に一人ずつの委員を出して、帳票審査を行いました。3日間の帳票審査の後で総括質疑が行われました。特別会計については、所管の委員会に付託されていたので決算特別委員会より先に常任委員会において審査を行いました。

茨木市の平成27年度決算では、人口279,395人

普通会計 歳入決算額 859億1万442円

歳出決算額 845億7506万9834円

翌年度へ繰越すべき額を差し引いた実質収支 9億1250万5392円

という黒字決算で決了いたしました。人口一人当たり30万2601円の支出となります。

大きな金額です。皆さんの税金が必要なところにきちんと使われてきたのか、次年度さらに有効に使っていきえるようにと思いつつながら質疑いたしました。

皆さんの日々の暮らしの中にある課題を解決するために様々な施策があり、新たな課題に対応するために、新しい施策を生み出す。この当たり前のことがちゃんとできているのか、皆さんの暮らしの課題をきちんとキャッチできているのか、改めて自分を振り返りました。目的を忘れず、気持ちを引き締め活動してまいります。



穂積地区敬老会&金婚式祝賀会

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人 Chacha-House 代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1茨木市議会議員選挙で2期目当選／2013・1選挙3期目当選
- ◆夫、長女、長男、次女夫婦と孫娘

2016年9月定例議会報告



安威川の水害対策について



安威川河川内の樹木



8月末に立て続けにやってきた台風で、北海道や東北地方では大きな水害に見舞われました。岩手県の高齢者グループホームでは土砂が流入して9人がお亡くなりになりました。本市での河川対策はどのようになっているのか？安威川についてお聞きしました。

治水対策としての安威川ダムですが、本体工事が始まっています。平成32年に完成予定です。住宅地に近接したダムですが、M9の地震にも堤体崩壊

しない設計であるとのことでした。

安威川河川内には雑草や樹木がはえており、橋の手前の樹木が大量の土砂を堰き止め橋を崩壊させる危険性もあるのではという問いに対しては、大阪府に対して状況確認を徹底して対策を要望していくとのことでした。平成26年の台風11号上陸時に千歳橋で氾濫危険水位を越えました。最近の雨は一度にたくさん降ります。早急な対策を要望しました。

下水道料金の改定について

公共下水道施設の老朽化に伴い、施設の維持管理、サービスの安定化を目指して、料金改定の提案がありました。現行の基本使用料は440円ですが、実際には965円かかっています。この差額を利用者負担していただくこととするが、社会的弱者・独居高齢者など低水量使用者への配慮も必要であるとの観点から金額提案されました。

基本使用料を440円から500円に、従量料金については、使用者が多い2

0㎡まで（73%）の負担増を100円までとする、となりました。

これにより1か月の使用水量が10㎡までが800円から870円、20㎡までが1750円から1850円にと各段階で改定されます。平成29年4月1日からです。ご負担が増えますが、施設の更新や地震対策などを考えますと、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

第30号

介護保険・生活支援体制整備事業について

高齢化が進み、本市における65歳以上の人口の指針とする第1層協議体であり市域全は平成28年3月末現在で64232人、そのうち要介体を対象としています。114団体が参画
介護認定者数は10923人で、10年前6887人に対しされており今後増えていく予定です。今
て1.6倍、10年後には17985人と推計されており後は第2層協議体の設置が進められます
1.8倍になる見通しです。が小学校が単位となります。中津小校区

高齢になっても安心して地域で暮らせるよう
に「地域包括ケアシステムの構築」が進められ
ています。その中で市町村が主体となり生活支
援コーディネーターの配置と生活支援・介護予
防の提供主体が参画する定期的な情報共有の場
として「協議体」を設置するとされています。

本市は8月1日に「茨木市高齢者生活支援体制
整備推進協議会」を立ち上げました。これが国

をモデルに高齢者向けタブレットを活用
した事業展開が始まります。

このような本市の取組は、大阪府から
高い評価を得ており、他市からの
視察の申し入れも多々あるとのこ
とでした。高齢になっても住みよ
いまちづくりが先進的に進むまち
になると期待できそうです。

8月1日第1層協
議体発足



民生常任委員会にて

H27年度国民健康保険特別会計決算 特定健診・保健指導について

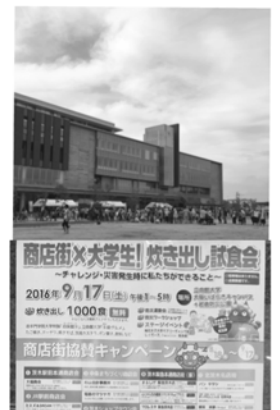
国民健康保険では「がん、心臓病、脳卒
中、糖尿病などの生活習慣病にかかるリス
クをより高めるメタボリックシンドローム
を早期に見つけるための健康診査」を実施
しています。より多くの方に受けていただ
き健康寿命を延ばしていただきたいです
が、受診率は平成26年度29.6%、平成
27年度が30.3%となっております。健診
結果の見方を説明する結果説明会に1098
人参加され、うち176人が特定保健指導
を受けられたとのことでした。もっと活用

いたきたいです。

平成27年度介護保険特別会計決算

シニアいきいき活動ポイント事業

平成27年度から始まった「シニアいき
いき活動ポイント事業」65歳以上が対象
で337人（男性119人女性218人）が登
録され活動されました。最高齢が男性96
歳、女性87歳とのこと。ボランティア活
動をして一日2ポイントためることができ
1年最高50ポイント5千円まで換金できま
す。皆様のお力が社会貢献で活かされま
す。それがポイント還元されます。今年度
も積極的にご参加お願いいたします。



商店街×大学生炊
き出し試食会
立命館大学にて
長蛇の列でした



《お知らせ》

秋のバスツアーのご案内

～お電話ください～

《日時》2016年11月6日(日)阪急茨木8：00JR茨木8：20出発18：30帰着
予定《行き先》天橋立・伊根湾めぐり／申込み あびこ／TEL・FAX072-
624-5480（留守電の時は、メッセージをお願いします。折り返します）

